

日本設備工業新聞

発行所
 (株)日本設備工業新聞社
 東京都渋谷区桜丘町10-13
 〒150-0031 野元第1ビル
 電話 (03) 3496-4774
 FAX (03) 3464-1884
 info@setubikougyo.co.jp
 年額8,800円(税込送料込)

あしたを、ちがう「まいにち」に。
TOTO

完了後の受付開始

住宅ポイント発行申請工事

国土交通省は五月六日、グリーン住宅ポイント制度における工事完了後ポイント発行申請の受付を開始した。すでに三月下旬から着手していた工事完了前ポイント発行申請とあわせてすべてのタイプのポイント発行が可能になり、新たに申請タイプ別リーフレットII写真左上IIを作成した。高い省エネ性能を備えた住宅の新築やリフォーム、既存住宅の購入に対し、感染症予防など新たな日常に対応した商品や追加工事と交換できるポイントを付与する。

タイプ別リーフレット作成

グリーン住宅ポイント「するグリーン社会と地域」の環境を目標として、制度は環境・経済が両立「における民需主導の好循環」住宅投資を喚起し、新型コロナウイルス

国土交通省からのお知らせ

ご存じですか? 対象のリフォーム工事の実施で **最大30万ポイント** が受け取れます!

ポイント発行の申請期間 (速くとも令和3年10月31日)

Q どんな人や家が対象なのか?

A ・制度の対象となるリフォーム工事を発注した方 (全住戸の所有者や管理組合の方も申請できます!)

・令和2年12月15日~令和3年10月31日に 工事請負契約を締結した住宅

詳しい制度内容や申請方法は、事務局ホームページをご覧ください。
 URL: <https://greenpt.mlit.go.jp>

型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ経済の回復をめざす。ポイントの発行対象は昨年十二月十五日の閣議決定日からは断熱改修とエコ住宅

月三十一日まで契約を締結した一定の省エネ住宅の新築(持家・賃貸)、リフォーム(持家・賃貸)、既存住宅の購入(持家)などとなっている。取得したポイントの新たな日常、環境、安全・安心、健康長寿・高齢者対応、子育て支援、働き方改革、地域振興に寄与する商品や感染症予防・テレワーク・防災に対応した追加工事と交換できる。

住宅設備に区分される。このうち断熱改修はガラス一枚あたり二千七千ポイント、内外窓一カ所あたり一万三千〜二万ポイント、ドア一カ所あたり二万四千〜二万八千ポイント、外壁一戸あたり五万〜十万ポイント、屋根・天井一戸あたり一万六千〜三万二千ポイント、床耐震改修、バリアフリー改修(手すり、段差解消、廊下幅拡張、ホームエレベーター設置、衝撃緩和量の設置)、リフォーム瑕疵保険への加入も発行対象となる。

天井一戸あたり一万六千〜三万二千ポイント、床一戸あたり三万六千ポイントを発行。エコ住宅設備については太陽熱利用システム・高断熱浴槽・高効率給湯器に二万四千ポイント、節水型トイレに一万六千ポイント、節

対象工事等		発行ポイント数
断熱改修	窓・ドア	0.2~0.7万Pt/枚
	ガラス	1.3~2万Pt/箇所
	内外窓	2.4, 2.8万Pt/箇所
	ドア	5, 10万Pt/戸
エコ住宅設備	太陽熱利用システム、高断熱浴槽、高効率給湯器	2.4万Pt/戸
	節水型トイレ	1.6万Pt/台
耐震改修	節湯水栓	0.4万Pt/台
	手すり	15万Pt/戸
バリアフリー改修	段差解消	0.5万Pt/戸
	廊下幅等拡張	0.6万Pt/戸
	ホームエレベーター設置	2.8万Pt/戸
	衝撃緩和量の設置	15万Pt/戸
リフォーム瑕疵保険等への加入		1.7万Pt/戸
		0.7万Pt/契約

いづれが必須 任意

リフォーム工事における発行ポイントの上限は、戸あたり三十万ポイント。若者・子育て世帯がリフォームを行う場合は四十五万ポイント、既存住宅の購入を伴う場合は六十万ポイントに引き上げる。若者・子育て世帯以外で安心R住宅を購入し、リフォームを行う場合も四十五万ポイントに引き上げる方針だ。

ポイント申請に関する詳細の問い合わせはグリーン住宅ポイント事務局(☎0570-155017)に電話(☎04-2130-3114)で受け付けている。またオンラインによるポイント発行申請の開始は六月一日を予定している。

自然体験活動ムービー公開

環境省SDGS実現へ環境教育推進

環境省は五月十日、新たな推進へ安全性の基準を満たした質の高い自然体験活動などを具体的に紹介している。SDGs(持続可能な開発目標)は二〇一五年の国連サミットで採択された。貧困・飢餓・暴力などを撲滅し、環境と経済が両立した持続可能な社会を実現するよう二〇三〇年を期限とする世界共通の十七の目標を掲げている。



質の高い体験プログラム紹介

これを踏まえ、同省は環境問題に対する関心を高め、必要な知識・技術・態度を習得できる環境教育に力を入れている。環境教育等促進法に基づく「環境保全活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取組の推進に関する基本的な方針」では今後の学習の方向性として体験活動を重視し、とくに「体験の機会」認定制度の積極的な活用を求めている。

同認定制度では民間の土地・建物で自然体験活動を提供する場合、所有者の申請に基づいて都道府県知事が認定。環境教育の質の高さを保持し、児童・生徒らが安心して参加できるよう安全確保や実施体制に関する要件が整備されている。体験の機会を幅広く提供するため、現在二十五カ所が認定されている。

コンセプトムービーのフルバージョンは三十六分五十四秒で体験の機会場の紹介、インタビュールーム、認定制度の説明などで構成。石田好広自白大

はさみ込むだけで吊棒が下げられる

エイム・シリーズ

ユニクローめっき RoHS対応

- ・有色クロメートメッキ
 - ・溶融亜鉛メッキ
 - ・ステンレス(SUS 304)
- こちらの仕上げもごさいます

配管支持金具の
株式会社 アカギ

本社 〒104-8251 東京都中央区新富 1-19-2
 ☎03-3552-7331 (大代表) ☎03-3552-1877 (代表)
 ホームページ: <http://www.akagi-nt.co.jp/>
 本社 東京・事業所 代理店 全国主要都市

形網の形状に応じてお選びください

A10256 エイム	A10257 エイム本体	A10257 エイム本体N型
傾斜対応タイプ	固定タイプ	スライド可動タイプ
A10258 エイムS型	A10259 エイムF型	
軽量固定タイプ	複合傾斜対応タイプ	